

(16) フェンシング競技

1 期 日 平成 27 年 8 月 22 日(土)・23 日(日)

2 会 場 新座市民総合体育館
〒352-0022 埼玉県新座市本多 2-1-20 TEL 048-478-8011

3 日 程

期 日	開始時間	諸会議・競技種目等	会場
8 月 21 日	13 : 00 14 : 00 15 : 00 16 : 00	関東フェンシング連盟代表者会議 技術委員会会議 審判会議 監督会議	大会議室
8 月 22 日	10 : 00	競技開始 成年女子フルーレ総当りリーグ (各都県 7 試合) 少年男子・少年女子総当りリーグ (各都県 4 試合)	メインアリーナ
8 月 23 日	10 : 00	競技開始 成年女子サーブル総当りリーグ (各都県 7 試合) 少年男子・少年女子総当りリーグ (各都県 3 試合)	メインアリーナ

4 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	合 計	参加都県	小 計	合 計
成年女子	(1)	3	3	8	24	88
少年男子	1	3	4	8	32	
少年女子	1	3	4	8	32	

(注) 成年女子の選手は、監督を兼ねる。

5 試合規則

本競技の試合規則は、国際フェンシング連盟 (FIE) 試合規則最新版並びに(公社)日本フェンシング協会が定める試合規則を準用する。

6 競技上の規程及び方法

- (1) 競技方法は、各種別とも 8 都県総当りで、1 チーム 3 名編成による紅白戦とする。
- (2) 組み合わせは、監督会議の席上において開催県順に抽選により決定する。

平成 27 年度 本大会出場数	成年女子 4 チーム	少年男子 3 チーム	少年女子 3 チーム
--------------------	------------	------------	------------

- (3) 競技方法細則

A 試合は総て 5 本勝負、実働 3 分間で行う。

B 種目の順位は次の順序により決定する。

少年男子・少年女子・成年女子（フルーレ・サーブル）

①チーム勝数の多い方を上位とする。

②（上記①が同数の場合）個人勝数の多い方を上位とする。

③（上記①～②が同数の場合）突数差の合計の多い方を上位とする。

④（上記①～③が同数の場合）突数の多い方を上位とする。

⑤（上記①～④が同数の場合）代表決定戦を行う。成年女子は同順位とし、種目得点を按分する。

C 成年女子の順位は、次の順序により決定する。

成年女子 フルーレ・サーブル種目ごとに下記のポイントを与える。

1位10点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点

①取得ポイントの2種目の合計が多い方を上位とする。

②（上記①が同数の場合）チーム勝数の多い方を上位とする。

③（上記①～②が同数の場合）個人勝数の合計の多い方を上位とする。

④（上記①～③が同数の場合）突数差の合計の多い方を上位とする。

⑤（上記①～④が同数の場合）突数の多い方を上位とする。

⑥（上記①～⑤が同数の場合）2種目の代表決定戦を行う。

⑦（上記⑥が1勝1敗の場合）2種目の突数差の合計の多い方を上位とする。

⑧（上記⑦が同数の場合）差異が生じるまで2種目の代表決定戦を行う。

代表決定戦を行うのは

少年男子・少女女子 通過に係るチーム

成年女子 1位から8位の順位に係るチーム

D 団体間の試合順序に関しては、次の通りとする。

2-3	1-5	7-4	6-8	1-2	3-4	5-6	8-7
4-1	5-2	8-3	6-7	4-2	8-1	7-5	3-6
2-8	5-4	6-1	3-7	4-8	2-6	3-5	1-7
4-6	8-5	7-2	1-3				

7 用具検査

(1) 本大会の試合に使用する用具は、全て事前に行う用具検査に合格し、所定の検査済証が明示してあるものを使用しなければならない。

(2) 用具検査日程

用具検査は、本大会会場内に設置した用具検査所で次のとおり行うものとする。

検査日程	種目	検査対象用具（制限数）
8月21日（金） 13：00～17：00	フルーレ サーブル	剣（4本）
8月22日（土） 9：00～試合終了まで		マスク（2個）
8月23日（日） 9：00～試合終了まで		ボディワイヤ（2本） メタルジャケット（2着） マスクケーブル（2本）

（注）1 検査対象用具は、過去の合格シール・ゼッケン等全て取り外しておくこと。

- 2 ブレードとガードに錆の付いているものは受け付けない。
- 3 マスクについては、安全バンドが付いているものであること。
- 4 マスクは絶縁されたものでなければならない。
- 5 検査対象用具の（ ）内は、1人が検査に提出できる最大数である。

8 参加資格、所属都県及び選手の年齢基準

第70回国民体育大会関東ブロック大会総則8に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、フェンシング上級コーチ、フェンシングコーチ、フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。なお、第70回大会における特別措置として、平成26年度公認資格養成講習会の修了者（平成27年10月1日付認定予定者）については、公認資格取得者として扱う。

監督・選手は、都県大会以前に（公社）日本フェンシング協会の協会登録を行ったもの。

なお、少年種別に参加できる選手には、平成12年4月2日から平成13年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

9 参加・宿泊申込み

- (1) 第70回国民体育大会関東ブロック大会総則、宿泊要項を熟読のうえ、参加申込、参加者負担金及び宿泊申込等を定められた期限までに、指定されたWebページ及び場所に提出すること。なお、到着しない場合は理由のいかんを問わず、大会への参加を認めない。
- (2) 宿泊業務取扱機関は、「株式会社日本旅行埼玉支店」とする。

10 その他

- (1) 実施要項
前日の「監督会議」席上で通知する。
- (2) 通過認定証授与式
8月23日（日）全競技終了後、会場において行う。